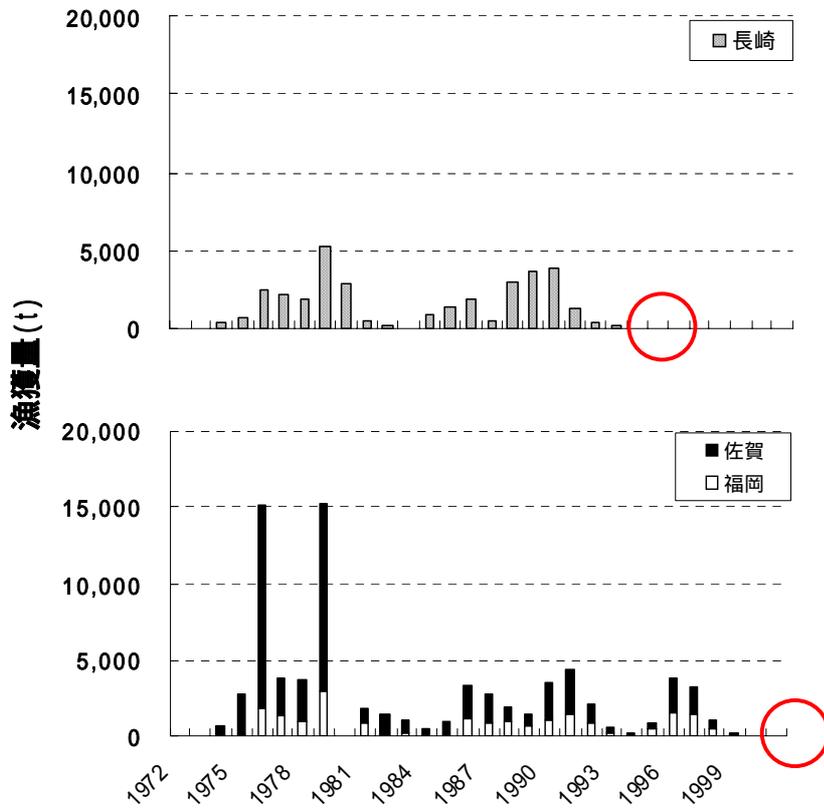


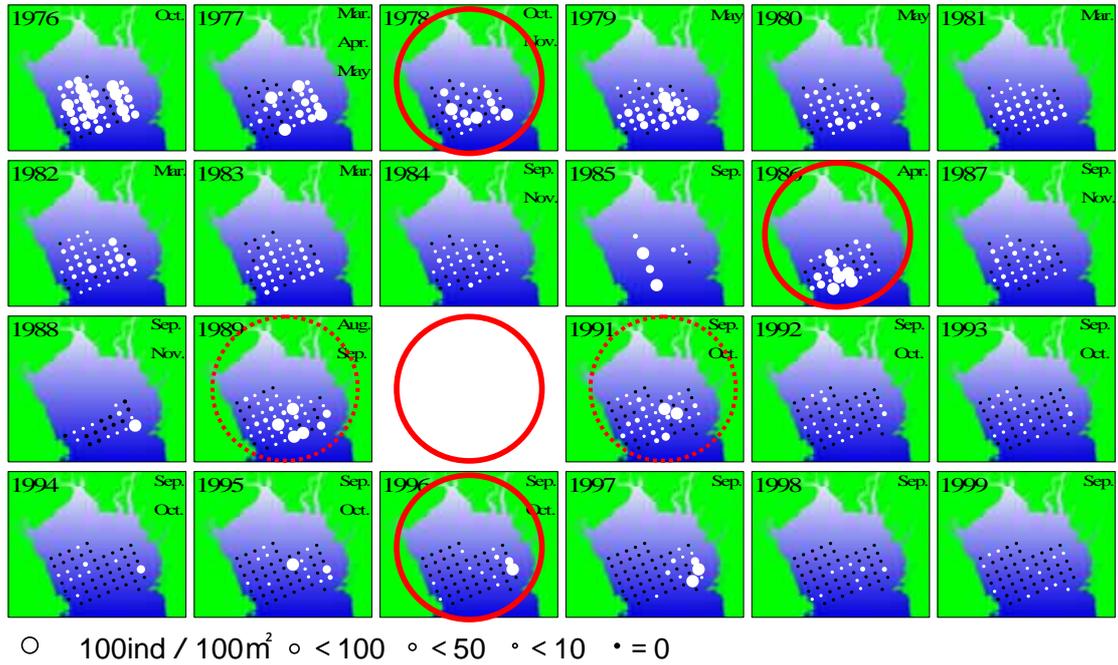
(3 2) 別添資料 32 : タイラギ漁獲量



出典：「第 15 回有明海・八代海総合調査評価委員会」“資料-3 有明海における二枚貝について”
[伊藤委員発表資料]

図 35 有明海における県別のタイラギ漁獲量の推移

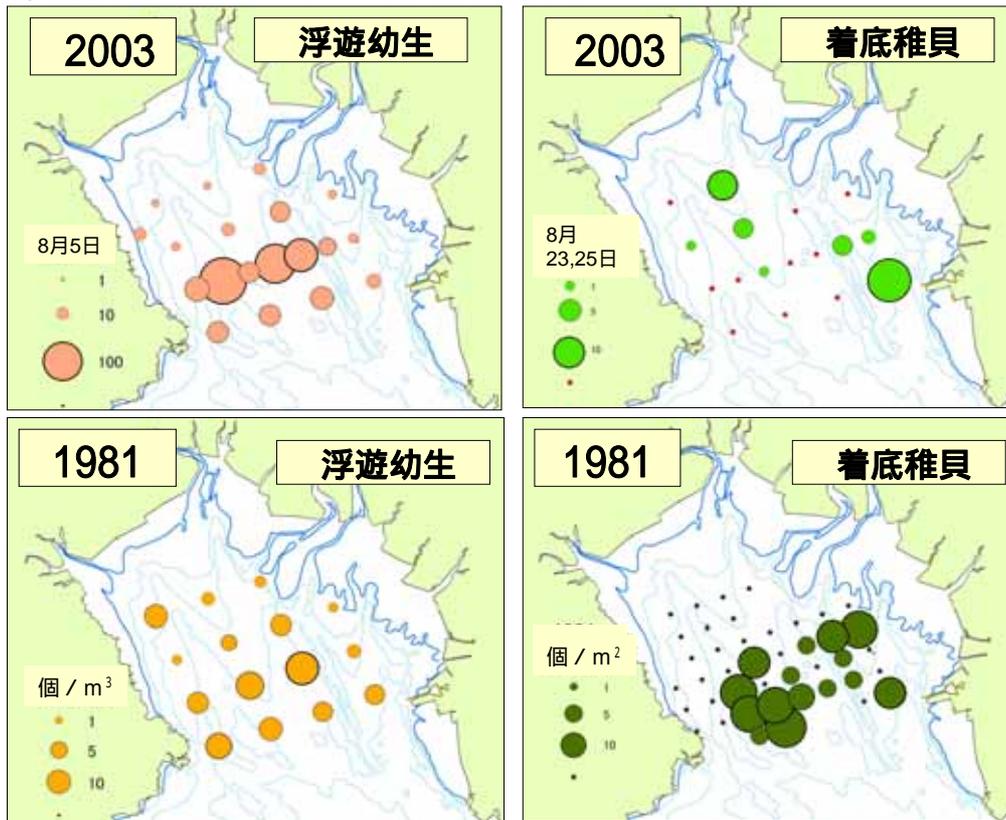
(3 3) 別添資料 33 : タイラギ成貝の生息量調査結果



資料：第 15 回有明海・八代海総合調査評価委員会「資料-3 有明海における二枚貝について」(伊藤委員発表資料)

図 36 タイラギの生息量

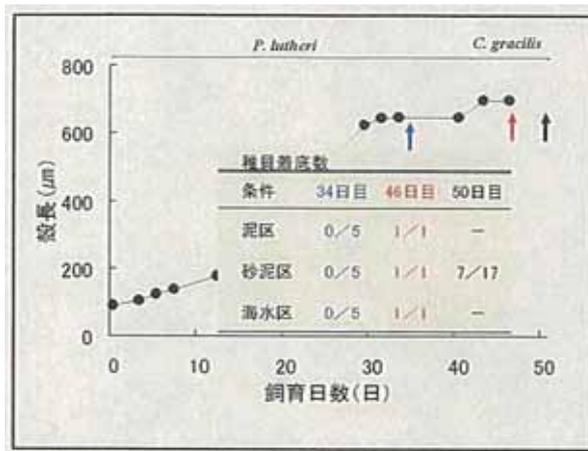
(3 4) 別添資料 34 : 浮遊幼生・着底稚貝の分布



出典：「第15回有明海・八代海総合調査評価委員会」資料-3 有明海における二枚貝について
 [伊藤委員発表資料]

図 37 タイラギ浮遊幼生と着底稚貝の分布域の比較

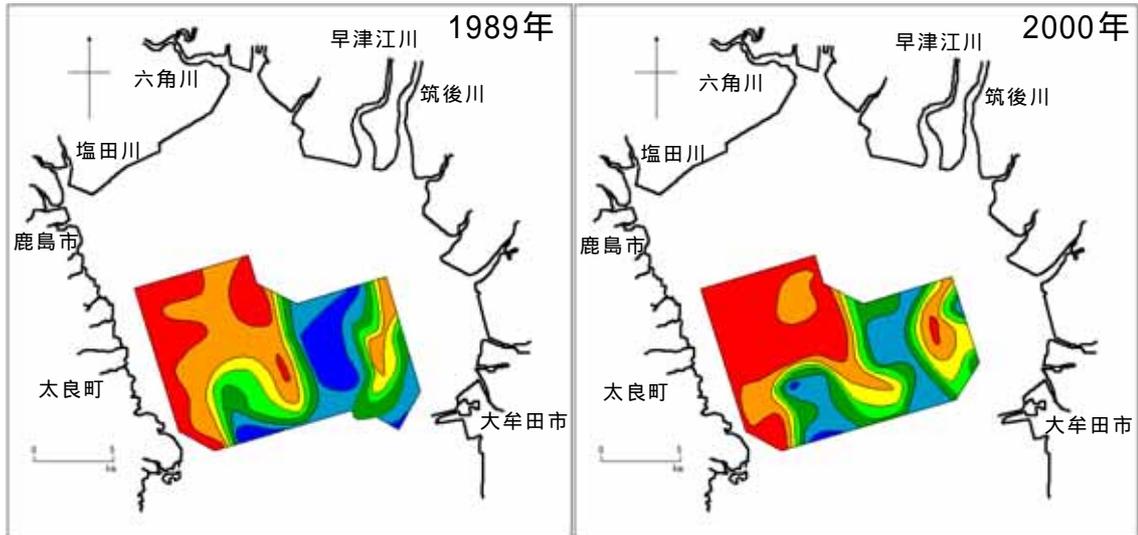
(3 5) 別添資料 35 : 基質の違いによるタイラギ浮遊幼生の着底



資料) 第9回評価委員会「資料8 タイラギ浮遊幼生の飼育と着底【佐賀県】」

図 38 基質の違いによるタイラギ浮遊幼生の着底数の差

(3 6) 別添資料 36 : 湾奥中央部の泥化傾向



資料) 伊藤史郎(2005)「有明海における二枚貝について」
 第 15 回有明海・八代海総合調査評価委員会 資料-3

7 6 5 4 3 2

図 39 タイラギの生息量と有明海北西部海域の中央粒径値 (Md) との関係

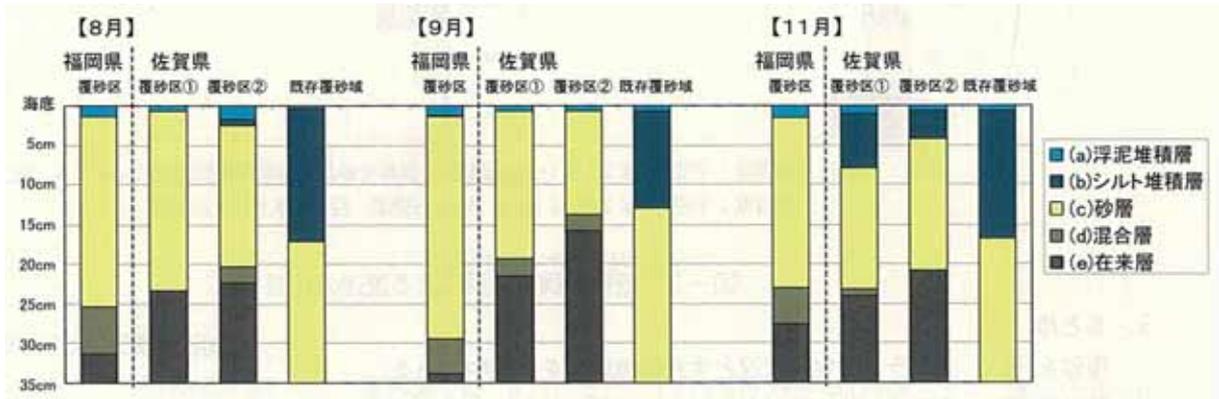
(3 7) 別添資料 37 : 覆砂効果実証試験結果

表 13 タイラギの生息密度

項目	海域 区域	福岡県		佐賀県			
		覆砂区 (砂)	対照区 (覆砂なし)	覆砂区① (砂)	覆砂区② (貝殻混合砂)	対照区① (覆砂なし)	対照区② (既存覆砂域)
調査測点数		12	3	6	6	3	3
タイラギ 個体数 (/0.5 m ²)	8月	1~29 (16)	0	9~46 (24)	21~55 (36)	0	0~1 (<1)
	9月	2~19 (9)	2~4 (3)	0~4 (1)	1~5 (3)	0	0
	11月	2~13 (8)	2 (2)	0	0~1 (<1)	0	0

注) () 内は区域別平均値。

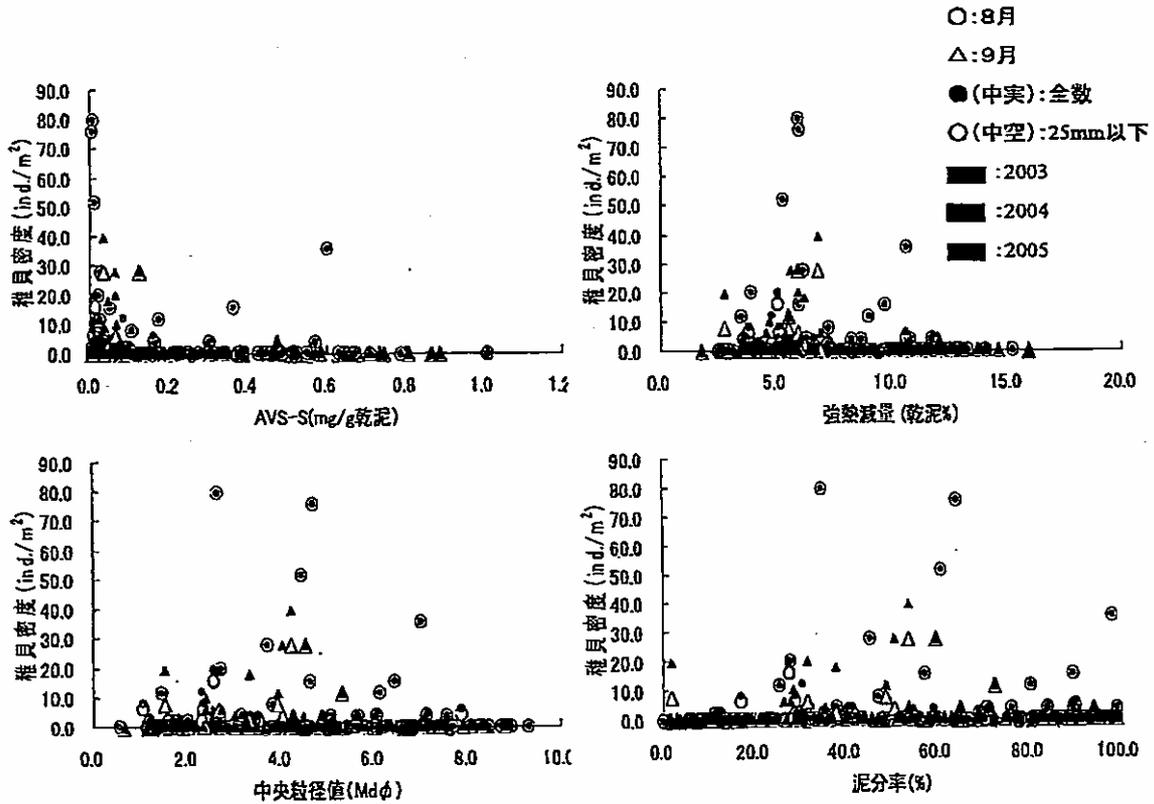
資料：水産庁（2006年）「第20回評価委員会 資料5 有明海改善のための実証試験について」



資料：水産庁（2006年）「第20回評価委員会 資料5 有明海改善のための実証試験について」

図 40 覆砂域における底質の層厚（区域別平均）

(3 8) 別添資料 38 : 底質環境パラメーターと稚貝密度の関係



資料：西海区水研資料

注)中空および中実シンボルの離れている調査点は、稚貝の生残が比較的良好な場所を示す。

図 41 底質環境のパラメーター (AVS-S、強熱減量、中央粒径値、泥分率) と稚貝密度の関係